

令和5年度水産資源保護啓発に関する講演会開催要領

1 主催者

栃木県水産試験場

2 開催日時及び開催場所

- (1) 日 時 令和5年10月26日(木) 13:30-16:00
(2) 開催場所 栃木県総合教育センター 408 研修室 TEL 028-665-7200
(宇都宮市瓦谷町1070)

3 内容

(1) 開会 13:30-13:35

(2) 挨拶及び講師紹介 13:35-13:40

(3) 県内事例紹介 13:40-13:55

栃木県水産試験場 水産研究部 指導環境室 主任研究員(TL) 吉田 豊
「栃木県における水産と土木の協働による多自然川づくり」

(4) 巡回教室 13:55-15:15

①講師名及び所属機関

講師氏名：有川 崇(ありかわ たかし)

所属機関：近自然河川研究所

〒781-5235 高知県香南市野市町下井901-8 (TEL: 0887-50-1668)

②課題項目

「魚類生息に配慮した川づくりについて」

③講習内容

栃木県は関東地方北部に位置し、豊かな河川湖沼漁場があり年間を通して多くの釣り客が訪れている。しかし、県内において長く「釣り場」として親しまれていた漁場が、台風等による大規模出水や人為的な改変(河床掘削や護岸整備など)によって、消失、劣化している事例が見られるようになってきた。漁場管理者である漁協自身も高齢化や組合員の減少により有効な対策を行えず、漁場の魅力低下に歯止めがかけられない状態にある。

近自然工法の第一人者である有川先生は全国各地の河川で近自然工法による環境再生に取り組んでいる。そこで、魚類に配慮した漁場造成を行い漁場の魅力回復のために、漁協自身が実施できる漁場改善対策や、土木行政と連携することで漁場を再生させた事例などについて講演いただく。

4 参集範囲 漁業協同組合、養殖生産者、県・国関係機関等